

ishoken gallery



ishoken

www.city.tajimi.lg.jp/ishoken/

Seiko Wakasugi

若 杉 聖 子



2019年 9月 7日(土)
—— 11月 10日(日)

Open 9:00 17:00 入場無料 会期中無休

多治見市陶磁器意匠研究所
〒507-0803 岐阜県多治見市美坂町2-77
Tel.0572-22-4731
Fax.0572-25-0983

vol.
08

Photographer : photoworks tanaka (Yoshinori Tanaka)

美濃焼には、志野や織部に代表される桃山陶と共に、生活に密着した陶磁器の大量生産の歴史がある。その製造技術のひとつに鋳込成形がある。多治見市滝呂地区でも輸出陶磁器のために利用されてきた歴史があり、美濃焼の大量生産においてはあたり前の技術である。個人作家はえてして量産技術を敬遠しがちであるが、若杉聖子さんは、このマस्पログダクションの製造技術を個人作家の制作技法として注目し、自己表現をも視野に入れながら、生活の道具を作り、現代に新たな形で光をあてた。やきものの長い歴史のなかで、特に美濃で発展した陶磁器の大量生産の技法や技術と結びつき、そこを制作の原点として作る彼女は、産業陶磁器を背景に陶磁器デザインを主にする意匠研究所の未来を切拓く一人である。ぜひ後輩諸君に、時代を見据えて制作する姿勢を見せてもらいたいと願っています。

多治見市陶磁器意匠研究所 所長 中島 晴美

ishoken gallery 2019年9月7日(土) 11月10日(日)



若杉聖子
Seiko Wakasugi

- 1977年 富山県富山市生まれ
 2000年 近畿大学文芸学部芸術学科卒業
 2002年 第6回国際陶磁器展美濃
 2003年 多治見市陶磁器意匠研究所修了
 2005年 第7回国際陶磁器展美濃 審査員特別賞
 2007年 工芸都市高岡クラフトコンペティション 奨励賞
 「第4回京畿道世界陶磁ビエンナーレ」 利川 / 韓国
 2011年 “Japan Contemporary Crafts 8 Materials, 11 Artisans”, Bottega Veneta / イタリア
 2013年 「富山ゆかりの作家たち」 樂翠亭美術館
 “Céramique 14 Paris” パリ / フランス
 2014年 「第9回パラミタ陶芸大賞展」 パラミタミュージアム
 「融合する工芸—出会いがみちびく工芸のミライ—」 和光ホール
 「現代・陶芸現象」 茨城県陶芸美術館
 2015年 文化庁新進芸術家の海外研修制度により渡仏(〜2016年)
 2016年 「焼締—土の変容」 シアトルセンター / アメリカ合衆国
 2017年 「現代の茶陶」 茨城県陶芸美術館
 国際北陸工芸サミット「ワールド工芸100選展」 富山県美術館
 2018年 「マグカップシンポジウム2017 Dubi」 プラハ工芸美術館 / チェコ共和国
 「融合する工芸 - 見つけた伝統のアシタ」 和光ホール
 他個展多数
 現在 兵庫県三田市にて制作、京都市立芸術大学美術学部講師

[関連催事関係情報]

□ 若杉聖子公開特別講義

2019年9月7日(土) 13:30 15:00 聴講無料 定員50名
 会場 多治見市陶磁器意匠研究所 講義室
 ※ 研究生の授業である特別講義を一般公開します。

□ 多治見市陶磁器意匠研究所 オープンスタジオ2019

2019年9月8日(日) 9:00 16:00 参加無料
 会場 多治見市陶磁器意匠研究所

- 授業(実習)体験
- 研修課程説明会
- 所内見学
- 卒業生、職員によるワークショップ
- ishoken gallery vol.8 若杉聖子展
- セラミックスラボ前期制作展

※ お申し込みや詳細についてはお気軽にお問い合わせ下さい。随時見学も受け付けています。

[申込先]

多治見市陶磁器意匠研究所 人財育成グループ
 Tel.0572-22-4731 Fax.0572-25-0983 Email: ishoken-jinzai@city.tajimi.lg.jp

■ 多治見市陶磁器意匠研究所セラミックスラボ前期制作展

2019年9月7日(土) - 11月10日(土) 入場無料 会期中無休
 会場 多治見市陶磁器意匠研究所

